



錦城高校新聞 題字 井口 文章 再刊 第226号 印刷・発行 錦城高等学校新聞委員会 編集室 2017

みんなでつくる 錦城高校新聞

一面・クラス一丸となった宿泊研修 予算が前年度より3%減少 物を大切に! 二面・追悼、生物部リクガメのヒメ エルミタージュ博物館へ招待取材

富士山麓に55回生の笑顔咲く

毎年恒例の宿泊研修へ

4月16日(日)〜4月18日(火)に新一年生464人が「富士緑の休暇村」へ宿泊研修を行った。大自然に囲まれながら、飯盒炊爨は「うすいさん」や運動会などの行事を通して仲間との絆を深めた。

錦城生への第一歩

朝8時に錦城高校に集合し、これから始まる宿泊研修に胸を躍らせながらバスに乗り河口湖へ向かった。バスは11時頃に河口湖畔小海公園に到着し、晴天の下、自由時間をかねて各自昼食をとった。食後は鬼ごっこなど思い思いに過ごす様子が見られ、道の駅の近くにあるソフトクリーム屋では、豆乳味や桜餅の味など15種類からソフトを選び、美味しそうに味わっている生徒もいた。

その後、富士山を望むことのできる宿泊先、「富士緑の休暇村」に到着し入村式が開かれた後、体育館へ集まり、学校生活についてのオリエンテーションが行われた。



できあがったカレーを目の前に笑顔を浮かべる新入生たち



新しい仲間と協力して勝利を狙う

運動会にカレー作り イベントで深まる絆

2日目は運動会の前半戦が人工芝グラウンドで行われ、綱引き、台風の目、いかだ流しの3つの競技で競った。綱引きでは途中で対戦相手と異なるというハプニングも起きたが、クラスごとに「せ

「の」と声を合わせて全員で楽しんだ。

昼食は飯盒炊爨で、6〜7人の男女混合グループに分かれてカレーライスを作った。火起こしや飯盒に炭を洗うなど慣れない作業も多く戸惑う場面もあったが、知恵を出し合いながら班ごとに個性溢れるカレーライスを作ることができた。カレーは少し辛かったが「皆で食べると美味しい」という声があふいた。

ここ数年、宿泊研修で飯盒炊爨は行われていなかったが、今年度は石塚先生による提案で飯盒炊爨を復活させた。今年度は「汗だくでシャワー浴びたい」と元気づけられていた。

名残惜しい帰り道

宿泊研修最後の日。運動会の後半戦は、グラウンドの状況が悪かったことにより体育館で行った。決戦ということでみんなの気合いも高まっており、円陣を組んで気合いを入れた。全員が一丸となって成長できた運動会だった。

むらさき草

「ボーカーロイド」という言葉が話題になっている。「ボーカーロイド」は人工合成音声のボーカーを中心とした音楽。初音ミクという名前を聞いたことある人は多いはずだ。最近では小林幸子のボカロ「サチコロイド」もある。ボーカーロイドの作曲家のことをボーカーロイドプロデューサー、略してボカロPと呼ぶ。そのボカロPの一人「OrangeStar」が作った曲が「アスノゾラ哨戒班」だ。最近では2週間ほど前の校内のお昼の放送でも流れている。「OrangeStar」は4年前、高校一年生のとき「ノラボク」というボーカーロイド曲をニコニコ動画に投稿してデビューした。彼の曲は主にボーカロイドに歌わせたものが多く、叙情的なメロディと愛いのある歌詞が特徴だ。多くは夏をテーマにしている。彼が有名になるきっかけになった「イヤホンと蝉時雨」では蝉の鳴き声が曲のいたるところに散りばめられている。もうひとつ、彼の作曲のテーマに「未完成」という言葉があり「OrangeStar」という名前もそこから来ている。「蜜柑星(みかんせい)」という名前もその由来だ。また、彼は「自分がかかっている曲、もっとかかっていたらいいな」という思いで、自分より能力が低ければ気楽な曲にしよう、自分より下手な曲を探して浸るの優越感、でもその度ちよつと自分嫌って元氣な曲を探して現実逃避。友人はまさにこの「OrangeStar」が制作した「雨さし声残響」の歌詞のようだったと振り返る。悔しむじやない?と励ますような歌詞が組み合わさっている。この曲は彼が高校生の時に作り投稿した曲だ。そして、曲の最後が「未完成」と歌って終わる。「雨さし声残響」の歌詞のように私たちがまだまだミカン星人。高校生の間、考えたり行動する時間は有限だがある。私たちがこれからの生活を通じて「未完成」からどんな「完成へ」と向かうのだろうか。(柑)

予算会議、今あるモノを大切に

4月21日(金)、コンピュータ室で部活・委員会の代表者が集まり、2017年度予算会議が行われた。

今年度は新入生の人数が減ったため、昨年度と比べ3%全体の予算が削減される。それに伴い、全ての部活・委員会の予算が3%減額となる。今後、限られた金額の中で大会参加費などに使う予算を優先させるため、各部活・委員会は今年ある物を大切に使い、物品購入費をなるべく切り詰

めていく必要がある。しかし予算会議の中では、生徒が適切に物品を使用できているか疑問視する声もあがった。

部活動の物品の使い方について、生徒指導部の園分先生に詳しく話を聞いた。タオルやボールが部活動場所に落ちていることや、アイシングに使ったと思われるゴミが放置されていることも気になるといふ。ジャージが忘れられていたりすることもあり、周りの迷惑になる上に本人も困るのでは

職員室前に置かれている落し物ボックス、心当たりある人はすぐに!

職員室前に置かれている落し物ボックス、心当たりある人はすぐに! ツクスを見てみよう。(湊・棟)

ろうそくに火を灯す火の精たち

て、キャンドルファイヤーが始まった。最初に踊ったオクラホマミキサーは、会場が盛り上がるにつれ軽快に踊れるようになった。マイムマイムでは、錦城オリジナルの掛け声「マイム錦城!」と共に大いに盛り上がった。最後に歌った校歌は、隣の人手を繋いで歌っている人も見られ、

宿泊研修を経て、錦城生へ

宿泊研修を経験して、大鳥晴菜さん(1)は「宿泊研修前より、クラスの皆がさらに仲良く楽しくそうに見える」と満面の笑みで話した。また、

熱狂の渦、軽音ライブ!

4月15日(土)多目的ホールで軽音楽部が行った新入生歓迎ライブは盛大な賑わいを見せた。2、3年生に加え多くの新入生が会場に訪れ、15バンドが様々な曲を演奏して新入生を迎え入れた。最初は気が張っていた新入生も曲を聴くにつれてリズムに乗って体を動かし始め、ライブ特有の会場一体になる雰囲気を楽しんでいるようだった。

今ライブでは複数の2、3年生混合バンドも活躍した。「ハクマイノイズ」は「KEYTALK」の「MONSTER DANCE」を披露。演奏前にボーカルが「踊れる人踊ってください!」と呼びかける。サビに入り観客がボーカルの動きに合わせて踊り出したほか、ラストの曲調が変化する部分では、生徒全員がホール中を円を描くように走った。振付を知らない新入生もリズムに合わせて跳んだり手を振ったりした。

先輩から伝承した現在で4代目だという混合バンド「パープルストライプジェリー」。「Deep Purple」の「Speed King」を力強い歌声で響かせた。曲節が早くなると同時に会場の熱が一気に高まり、歌い終えると大きな歓声に包まれた。

後半には「Back Again」「繚乱繚者」と迫力のある重音系バンドが続き、ヘッドバンギングや、照明もライブを引き立て、ここ最近で一番の盛り上がりを見せた。その流れは「LSN!!」が「いきものがかり」の「じよいふる」でライブを締めると続き、大盛況で幕を閉じた。(棟)



ボーカルの合図で先輩と一緒に踊り出す新入生

映画研究部

仮入募集中

活動日: 毎日

7階部室

合気道同好会

活動日: 月火金

時間: 15:40~

場所: 武道館1階柔道場

毎週日は外部の先生から教わります。

将棋部

7F部室にて

活動日: 火水木

初心者大歓迎!!!

室内楽

視聴覚室で活動中!!!

体操部

活動日: 月火水木土

第一体育館

水

柔道場

男女中長に活動中!

見学も歓迎!

初心者大歓迎!

剣道部

活動日: 月火木金(16:00~)

土(13:30~)

場所: 剣道場

初心者、経験者問わず部員大募集中です。

追悼 錦城のアイドル・ヒメ

4月15日(土)の朝、生物部で10年以上飼育されていたケツメリクガメのヒメ(13才)が亡くなった。ヒメが発見された。今回はその生きた軌跡を振り返るために、ヒメを良く知る人たちに今の心情や思い出を聞いた。

(編集部共同取材)

ヒメってどんな子?

ケツメリクガメは、サハラ砂漠の南端に住む世界で3番目に大きいリクガメで、絶滅危惧種(Ⅱ類)にも指定されている。平均甲長は40~50cm、中には90cmまで成長した個体もいる。砂漠に住んでいるため、水分を少しでも多く含むサボテンなどの多肉植物を食べて生活している。

ヒメはコマツナやチンゲンサイなどを好んで食べていたが、道端の雑草を見つけるとすぐに食べようとする食いしん坊だったようだ。暖かい日にする外での散歩が大好きだった。



生物部のアイドル・ヒメ。文化祭やお散歩で錦城生を魅了してきた



温浴しているヒメ(2年前)

ヒメは13年間、部員を始め多くの人に愛されてきた。のしと歩き、たくさんの野菜をもりもりと食べる姿は、誰しも一度は目にすることがあるだろう。

毎年恒例の文化祭ではヒメを一目見るために生物部の展示を訪れる人もいた。

世界を見る「大エルミタージュ美術館展」招待取材

4月16日(日)に、六本木ヒルズ森タワーで行われている「大エルミタージュ美術館展」の取材に錦城高校の新聞委員が参加した。

本展では1万7千点に及ぶ絵画コレクションを持つロシアのエルミタージュ美術館から名画85点が、地域ごとに展示されている。私たちが、展覧会監修者である成城大学名誉教授・千足伸行さんの説明を聞きながら作品を鑑賞し、明を聞きながら作品を鑑賞し、肉と表したパンを持つ幼いイ

「動物園とかで飼育されているカメは通常の体温だし餌も十分だから病気にほかにいらないよね。部活だとい必要最低限あげていたけど、十分ではなかったと思うから痩せ気味だったね」と語った。

阿部先生はヒメが亡くなる数時間前に様子を見に来た。その時透明の液体を嘔吐していたそう。その中に血液っぽいものが混じっており、気にはなっていたと悔しうに話した。「スパーに行くたびに小松菜とかキャベツを見るとヒメを思い出して悲しく

エス。千足さんは、識字率が低かった当時、人々はこれらの絵で宗教を理解し絵の前で祈りを捧げました」と語った。

日本テレビプロデューサーの青戸さんにも取材をした。青戸さんに話を聞くと、エルミタージュ美術館では沢山の絵を壁一面に並べて展示することでその画家が描いてきた絵の歴史なども分かるという。一方、本展は1点1点じっくり鑑賞でき、国の特徴が分かるやすい国別展示にしたという。また、森アーツセンタ

「ヒメは長い間部員たちに大切にされながら生きてきたが、世の中は飼いきれなくなった生きた生きた動物を自分の都合で手放す飼育主もいる。今回のことでヒメから生き物の命の尊さを教えてもらい、改めて生き物を大切にしようという気持ちになった。

生物部現部長である山崎美世さん(2年)は、朝生物部の部室を訪れた際にヒメが亡くなっているところを発見した。前日にヒメを見ていたため、すぐには信じられなかったという。

ヒメとの一番の思い出は、散歩のとき遠くまで歩いて行

「ヒメは旧校舎にあった生物部の室内で飼っていた。放し飼いのような状態だったが、部員が作ったゲージや、立て付けが悪かったドアを壊し外に出て、部室のあった2階をよく徘徊していたという。ヒメが廊下に出て教室に入ってきたこと、堀河先生に「なんかカメがきたよ」と言われて戻ったこともあるそうだ。

「墓参りはしません。そっと見ておいてあげるのがせめて、一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

「ヒメは死んでしまったが、生物部にはまだ生き物がたくさんおり、元気に過ごしている。今年の文化祭でも例年通り水族館が催される予定だ。彼らの力強く生きる姿を見てみたい。

ヒメは、芦澤先生が高校2年生の時にやってきたが、初めて見たときは片手で持ち上げられるくらい大きかった。カメを飼育したいという当時の部員の要望から、阿部一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

「ヒメは死んでしまったが、生物部にはまだ生き物がたくさんおり、元気に過ごしている。今年の文化祭でも例年通り水族館が催される予定だ。彼らの力強く生きる姿を見てみたい。

ヒメは、芦澤先生が高校2年生の時にやってきたが、初めて見たときは片手で持ち上げられるくらい大きかった。カメを飼育したいという当時の部員の要望から、阿部一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

「ヒメは死んでしまったが、生物部にはまだ生き物がたくさんおり、元気に過ごしている。今年の文化祭でも例年通り水族館が催される予定だ。彼らの力強く生きる姿を見てみたい。

ヒメは、芦澤先生が高校2年生の時にやってきたが、初めて見たときは片手で持ち上げられるくらい大きかった。カメを飼育したいという当時の部員の要望から、阿部一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

「ヒメは死んでしまったが、生物部にはまだ生き物がたくさんおり、元気に過ごしている。今年の文化祭でも例年通り水族館が催される予定だ。彼らの力強く生きる姿を見てみたい。

ヒメは、芦澤先生が高校2年生の時にやってきたが、初めて見たときは片手で持ち上げられるくらい大きかった。カメを飼育したいという当時の部員の要望から、阿部一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

「ヒメは死んでしまったが、生物部にはまだ生き物がたくさんおり、元気に過ごしている。今年の文化祭でも例年通り水族館が催される予定だ。彼らの力強く生きる姿を見てみたい。

ヒメは、芦澤先生が高校2年生の時にやってきたが、初めて見たときは片手で持ち上げられるくらい大きかった。カメを飼育したいという当時の部員の要望から、阿部一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

「ヒメは死んでしまったが、生物部にはまだ生き物がたくさんおり、元気に過ごしている。今年の文化祭でも例年通り水族館が催される予定だ。彼らの力強く生きる姿を見てみたい。

ヒメは、芦澤先生が高校2年生の時にやってきたが、初めて見たときは片手で持ち上げられるくらい大きかった。カメを飼育したいという当時の部員の要望から、阿部一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

「ヒメは死んでしまったが、生物部にはまだ生き物がたくさんおり、元気に過ごしている。今年の文化祭でも例年通り水族館が催される予定だ。彼らの力強く生きる姿を見てみたい。

ヒメは、芦澤先生が高校2年生の時にやってきたが、初めて見たときは片手で持ち上げられるくらい大きかった。カメを飼育したいという当時の部員の要望から、阿部一郎先生がペットショップから引き取ってきたという。先

合唱祭のDVDが完成しました!!

学級閉鎖のため後日に発表を行ったクラスの合唱の様子も収録されています。価格は500円です。

購入を希望する方は新校舎7階映画研究部の部室に来るか、映画研究部員にお申し付けください。

4月24日錦城祭企画係
4月25日図書委員会
保健委員会

大会報告

▽女子バスケットボール部
4月16日(日)
関東大会予選 2回戦進出

▽陸上部
4月22日(土)、23日(日)第70回東京都高等学校陸上競技対抗選手権大会

第5・第6支部予選会
男子6支部 400m
第5位 川杉慧(3I)

女子6支部 砲丸
第5位 掛江夏夏(3B)

女子400mリレー
第8位 根本千寛(2J)

喜頭蓮(2A)
羽生里桜(2K)
齋藤由梨子(3I)

4.17~4.27
生徒会動静

4月21日錦城祭実行委員会
球技大会実行委員会
予算会議
クラスTシャツ係